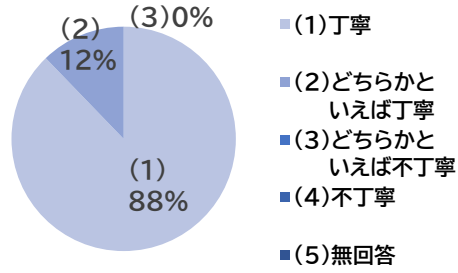


お気軽に
いらして
ください

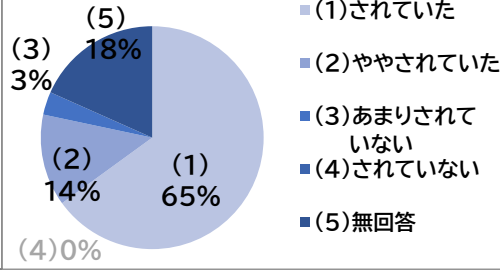
アンケート結果 のご報告

令和7年9月～10月迄、事業の参加者やサークルの皆様にはアンケートを行いました。多くの方にご協力いただき、誠に有難うございます。その結果についてお知らせいたします。
(回答総数270)

挨拶や対応の際の言葉使いや態度は丁寧ですか？



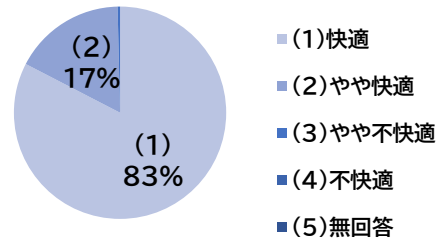
参加された事業の実施目的・目標は、きちんと説明されていきましたか？



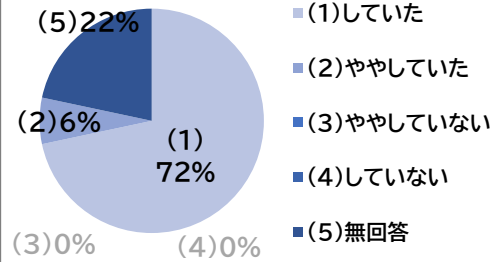
【皆様のご意見・ご要望など】

- ◆職員の対応について
 - ・いつも気持ち良く親切で丁寧な対応。
- ◆施設の快適性について
 - ・快適。きれいで気持ちが良い。
 - ・温度調整が難しく適温にならない
 - ・トイレにスリッパがない
- ◆要望などをお伺いする体制について
 - ・気軽に話しかけやすい。
- ◆緊急時の対応について
 - ・わかりやすく丁寧な説明を受けた。
- ◆広報について
 - ・HP でわかると嬉しい。
 - ・インスタを発信したほうが若い世代へのアプローチができる。年配者は紙の方が情報を得やすい。
- ◆参加費などについて
 - ・安価でありがたい。
- ◆既存の事業について
 - ・運動系は少なくとも月2回実施して頂けると嬉しい。ヨガを毎週してほしい。
- ◆事業内容のご希望について
 - ・歌声喫茶 ・ボランティア講座
 - ・お料理教室、和菓子作り
 - ・生け花、リース、折り紙、健康体操。
 - ・ヨガなど男性でも参加しやすい事業となると嬉しい。(男性体験プランなど)
- ◆その他 ご意見・ご要望など
 - ・事業の時マスクをしていない方がいる。
 - ・矢向・江ヶ崎優先の事業が多くて残念。

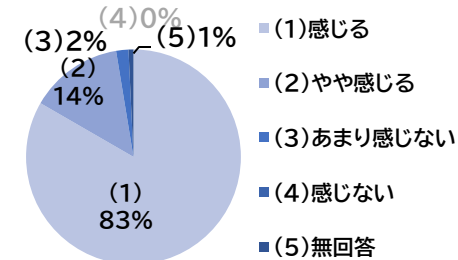
施設は清潔に保たれ、適切な明るさや温度となっており、快適ですか？



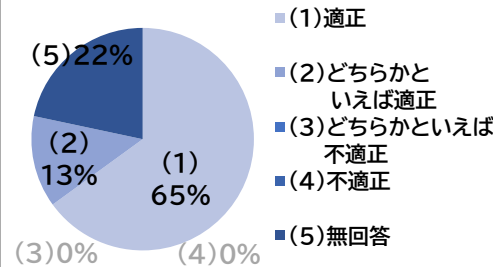
参加された事業の目的・目標と、実際の 事業の内容は一致していましたか？



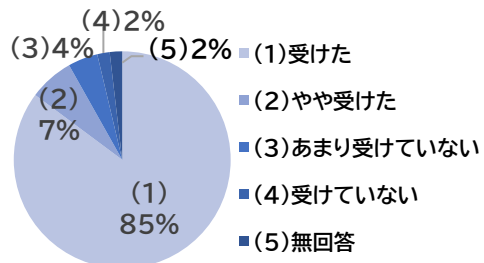
職員に気軽に不満や要望を伝えられる環境や体制が整っていると感じますか？



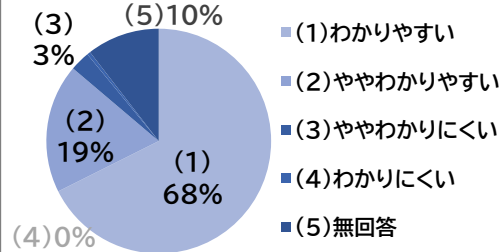
参加された事業の参加費などの負担金を支払っている場合、その金額は適正な金額であると感じますか？



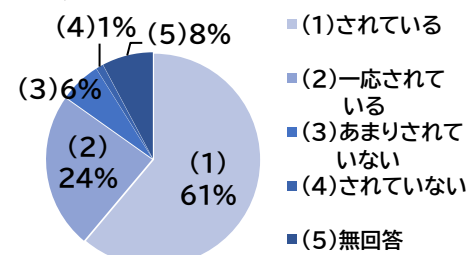
緊急時・災害時等における安全確保の方法について、充分説明を受けていますか？



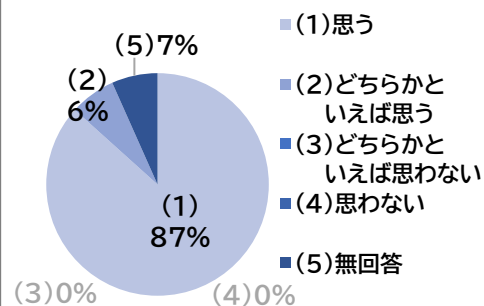
貸出施設を利用するにあたっての手続き(予約等)はわかりやすいですか？



地域ケアプラザの存在や業務内容、催し物について、広報誌、パンフレット等で地域の方々へ周知されていますか？



今後も地域ケアプラザの貸出施設を利用したいと思いますか？



【矢向地域ケアプラザより】

◇マスクの着用について◇
・矢向地域ケアプラザは、デイサービスと共用の建物のため、マスク着用の協力をお願いしております。ご利用の皆様にご理解いただけるよう、改めて説明・周知してまいります。

◇トイレのスリッパについて◇
トイレに専用のスリッパを置いた場合、お客様がスリッパに躓き転倒する可能性があるため、トイレ専用のスリッパを用意することが難しいことをご利用の皆様にご理解いただけるよう、お伝えしてまいります。

◇矢向・江ヶ崎町優先事業について◇
・矢向地域ケアプラザは矢向・江ヶ崎町を担当として創立されているため、一部の事業は矢向・江ヶ崎町在住の方優先のご案内となっております。矢向地域ケアプラザの様々な事業を、矢向・江ヶ崎町以外にお住まいの方にも興味を持っていただけているのは大変ありがたいと思います。矢向・江ヶ崎町以外にお住まいの方にも参加していただける事業の実施にも努めてまいります。

地域活動交流事業

「とちのき子育てサロン ハロウィン会」

を開催しました！

10月24日(金)の「とちのき子育てサロン」でハロウィンイベントを実施しました。ハロウィンの背景と一緒にお子さんの写真を撮ったり、手形・足型アートをしたりしてお子さんや親御さんに楽しんでいただきました。

参加してくれた子どもにはデイサービスのお客様から手作りのパンプキンぬいぐるみをプレゼントすることで、デイサービスのお客様も一緒に楽しんでいただける機会になりました。



生活支援コーディネーター
あかねの部屋

の と ・ な ・ り



☆『社会参加活動をすることはフレイル予防になります！』☆

今月のテーマは先月に続き「高齢者の社会参加活動。」です！

1人暮らしの高齢者が増え続ける中、高齢者の孤立や孤独を防ぐためにも、社会参加活動など「人と人とが関わり合う機会」が必要とされています。さらに、社会参加活動を通じて、心の豊かさや生きがいが増えること、自身の健康にもつながるといわれます。社会活動に参加した人が「社会的な活動をしていてよかったこと」として最も多い回答が「新しい友人ができた」「地域に安心して生活するためのつながりができた」というもので、半数以上の参加者が活動を通じて「人とのつながり」という点で参加のメリットを実感しています。

身体機能の維持・向上 → サークルで体操や散歩、ボランティア活動での移動や作業による運動量の増加
認知機能の活性化 → 会話や新しいことへの挑戦で脳を刺激し、認知症予防にもつながる
精神的な充実感・安心感 → 仲間との交流や達成感によって気持ちが明るくなる
生活リズムの安定 → 定期的な活動への参加で規則正しい生活習慣が身につく
*一人で運動している人より地域活動している人の方が20%以上フレイル予防になるという研究もあります。

フレイルとは、高齢期に体力や気力、認知機能など、身体と心の機能が低下し、将来、介護が必要になる危険性が高くなっている状態をいいます。つまり「健康」と「要介護状態」の“中間の状態”です。フレイルに早く気づいて予防することで、状態の維持・改善が期待できます。

